

# 秋の全国交通安全運動実施結果

9月21日(月)～30日(水)

区分	年別	平成27年	平成26年	増減数
人身事故件数		150件	210件	- 60件
死者数		1人	4人	- 3人
負傷者数		183人	293人	- 110人

運動期間中の死者数は1件1人(前年同運動期間比-3件、-3人)で、人身事故件数、死者数、負傷者数のすべてが減少しました。  
また、9月末現在の県内の全死者数は64人(前年同期比-12人)で、その半数以上を高齢者が占めています。

## 三重県交通安全協会は、交通事故をなくすため、幅広い交通安全活動を行っています。

当協会の活動は、皆様からご協力いただいた会費で支えられています。

### 三重県交通安全協会の活動にご協力をお願いします。

三重県交通安全協会は、一件でも交通事故をなくし、一人でも多くの方の命を守るために活動しています。  
お住まいの地域で悲惨な交通事故をなくすために、当協会の活動にぜひご支援・ご協力をお願いします。

- ★ 3年会費...1,500円 5年会費...2,500円  
※ 途中入会の方は、免許の有効年の残り年数1年当たり500円となります。
- ★ 賛助会員  
当協会の活動にご賛同いただく事業所、団体及び個人の皆様にご協力いただいております。



### 会員の皆様へ協賛店サービス

県内外の各店舗等のご協力により「会員の店」(約1,000店舗)での優待(料金の割引等)がご利用いただけます。  
なお、「会員の店」(協賛店)情報は携帯サイトアドレス及びQRコードからも検索できます。  
携帯サイトアドレス <http://www.mie-ankyo-mise.com/mobile/>  
また、交通安全活動にご支援いただいている会員の皆様に特典提供として平成27年9月1日に交通事故入院見舞金制度を導入いたしました。  
詳細はホームページをご覧ください。

この表示がある店舗が協賛店です。

対応携帯機種であれば、ここからもアクセスできます。

[QRコード]

三重県交通安全協会では、「協賛店」を募集しております。各地区交通安全協会へお問い合わせください。

(一財)三重県交通安全協会

# 交通安全みえ

2015/初冬号 No.194

発行所  
(一財)三重県交通安全協会  
三重県交通安全活動推進センター  
(三重県公安委員会指定)  
〒514-0004  
津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F  
TEL 059-228-9636  
URL <http://www.mie-ankyo.com/>

## 北から南から～各地区の活動～

交通安全協会は交通事故をなくすための幅広い活動を行っています。

- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭保護)
- 保育・幼稚園、小・中学校への交通安全資器材の提供
- 交通安全の広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通安全フェスタ等)
- 優良運転者・交通安全功労者(団体)等の表彰
- 交通事故無料相談の開設

四日市南地区交通安全協会、伊勢地区交通安全協会の活動はP2にズームアップ!

わたしは三重県交通安全協会のシンボルマスコット「ストッピー」です。

この広報紙は(一社)日本自動車販売協会連合会三重県支部・(一社)全国軽自動車協会連合会三重事務所のご協力を得て、当協会が作成・発行しています。

交通ルールを守ってつながる笑顔 (一財)全日本交通安全協会の「交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマーク」です。

三重県交通安全協会の活動は、会員の皆様からのご支援・ご協力により支えられています。

### 四日市南地区交通安全協会

【明るい服装で気持ちも軽やかファッションショー】



四日市南地区交通安全協会は、夕暮れ時や夜間の交通事故からお年寄りを守ろうと女性部のメンバー10人が明るい服装の着用を呼びかけるファッションショーを開きました。

赤いスカーフやラメをちりばめたカーディガン、黄色いジャケットなど夜間でも目立つ明るくカラフルな服装を着こなし、ドライバーから見やすい明るい装いで登場した女性部の10人は観客から拍手を受けながら横断歩道をランウェイに見立てたステージをポーズをとりながらゆっくり歩き、明るい服装で外出する重要性を啓発しました。



### 伊勢地区交通安全協会

【交通安全フェスタで交通事故防止の呼びかけ】



伊勢地区交通安全協会は、伊勢市内の店舗で行われた「交通安全フェスタ」に参加し、「秋の全国交通安全運動」と「夜間反射材普及促進活動」の広報啓発活動を行いました。

会場内は、多くの親子連れで賑わい、警察官ミニ制服を着用した子どもたちの白バイ乗車姿の記念撮影や、子ども約束免許証、ストップキーの魔法のキーホルダーや反射材の配布などのブースを通じて子どもから高齢者まで幅広く交通事故防止を呼びかけました。

## ～冬期に向けた安全運転の心構え～

秋の全国交通安全運動期間中の時期、ある人に突然、冬の交通安全について思っていることは無いかと尋ねられ、普段あまり交通安全について意識していなかった私ですが、不思議とそれからの運転に変化があったように感じています。

さて、東海地方の寒候期予報(来年2月までの天気の見通し)が発表されましたが、晴れの日が少なく、平均気温は高い確率が50%の予想との事です。雪の事はあまり心配しなくても良いのではないかと考えておりますが、冬道の運転で気を付けたいことは、慎重な運転は当然のことですが、むしろ、自動車を運転する際、自動車の冬の装備が必要だと思います。

一昨年雪道のり坂で、溝のないタイヤ装着によるスリップによる立ち往生や、対向車線にはみ出した自動車を目のあたりに見ました。

市道で交通量も少なく大した事なく済みましたが、交通量の多い国道等であつたら大きな事故に繋がっていたと思います。

自動車を所有される皆さんが、冬期に備え早めの冬支度をしていただき安全運転を心掛けていただきたいと思います。

ところで、10月5日にノーベル賞(医学生理学賞)受賞された大村教授は「何か人の為になることが出来ないかいつも考えてきた。多くの人を救いたいという自負心はある。」と、コメントをされておりました。

自動車の運転も、せめて人のためにと考えられずとも「人に迷惑をかけない運転」(信号無視、スピード超過、急ブレーキ、無理な追越し、割り込み等)をドライバーの皆さんが心掛けなければ交通事故は無くならないと考えております。

そして、これからの季節、身体の動きも鈍くなってきますし、あせり運転は周りが見えなくなりますので、出勤の際は少し早く出発する余裕のある運転で「事故0(ゼロ)」を皆さんで目指しましょう。

一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 三重県支部  
次長 平 中 利 道

### 園児と盲導犬“クッキー”の

## 盲導犬募金贈呈式と交通安全教室



三重県交通安全協会は、平成27年9月29日(火)、盲導犬募金贈呈式と交通安全教室を津市内の“社会福祉法人 清泉愛育園”において行いました。

当協会では、平成17年から中部盲導犬協会の「ラブ募金箱」を県内の店舗等にご協力をいただいて設置しております。

お寄せいただいた募金は、盲導犬の育成を通じて目の不自由な方々の交通安全に寄与していただく目的で中部盲導犬協会に毎年贈呈しております。今回は、249,224円を贈呈するとともに、当協会から園児に交通安全グッズを贈らせていただきました。



贈呈式後に実施した交通安全教室では、園児全員が盲導犬(名前:クッキー)と一緒に模擬横断歩道を手を高く挙げて安全に渡る体験をしました。

盲導犬協会の職員が「盲導犬は白いハーネスをつけているときはお仕事です。お仕事では声をかけない、触らない、エサをあげない3つのお約束を守ってくださいね」と説明すると園児たちは大きな声で返事をしていました。

そして、交通安全教室の最後に、園児たちから盲導犬の「クッキー」に感謝の手紙が渡され、園児たちは、興味津々の中、盲導犬との触れ合いを楽しみながら交通ルールを学びました。



みなさんの温かいご協力、ありがとうございました。\*



夕暮れ時、ちょっと早めの  
**ライト・オン運動**

夕暮れ時の早めのライト点灯  
(自動車、二輪車、自転車利用者)  
反射材の着用推進

平成27年10月1日～12月31日

夕暮れ時、  
ちょっと早めの **ライト・オン運動実施中!**

10月1日～12月31日まで

**推進事項**

- 夕暮れ時の早めのライト点灯(自動車、二輪車、自転車利用者)  
夕暮れ時は交通事故が多発します。  
見るためのライトを見せるためにも点灯しましょう!
- 反射材の着用推進(歩行者、自転車利用者)  
明るい服装と反射材を使って車にアピール!  
特に、夜間は自分の存在を周りに知らせて安全を確保しましょう!

**年末の交通安全県民運動**

平成27年12月1日(火)～10日(木)

**運動の重点**

- ① 子どもと高齢者の交通事故防止
- ② 後部座席を含めた全ての全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③ 飲酒運転の根絶